取扱説明書

Melitta ALLFI Plus
メリタ オルフィプラス ステンレスポット

安全上のご注意

絵表示の内容

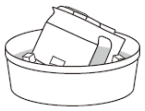
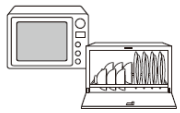
△記号は、「危険·警告·注意」を示します。図中や近くに具体的な内容（左図は「高温注意」）を示します。

○記号は、してはいけない「禁止」を示します。図中や近くに具体的な内容（左図は「分解禁止」）を示します。

⚠ 注　意（人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容）

ご自分で修理・分解はしないでください。修理はお買い上げの販売店またはメリタジャパンお客様相談室にご相談ください。	お子さまだけで使用したり、幼児の手の届くところで使用したりしないでください。やけどやけがをする恐れがあります。
保温ポットをたわしやミガキ粉などで洗わないでください。表面に傷が付いたり、サビや変色の原因になります。	コーヒーを注ぐとき以外はポットフタを確実に閉めてください。コーヒーが漏れてやけどしたり他の物を汚したりする恐れがあります。
クッション·キルティング、カーペット等、熱に弱い柔らかな敷物の上や不安定な場所で使用しないでください。コーヒーがこぼれてやけどをする恐れがあります。	コーヒーをカップに注ぐときは、必ずハンドルを持って注いでください。コーヒーが漏れてやけどしたり他の物を汚したりする恐れがあります。
コーヒーを入れたまま横転させないでください。コーヒーがこぼれてやけどしたり他の物を汚したりする原因になります。	保温ポットを直接火にかけないでください。

使用上のご注意

 レバーの下に空気穴が開いています。フタを閉めたままでもポットを傾けるとコーヒーがこぼれる場合があります。	 水に浸けないでください。ステンレス部とプラスチック部の間に水が入ることがあります。
 落としたり、ぶつけたりしないでください。破損の原因になります。	 直接火にかけたり、火の近くに置いたりしないでください。火災の原因になります。
 電子レンジ、食器洗い乾燥機に入れないでください。	 ポットの内側表面に油膜が付いた場合は酸素系の台所用漂白剤をご使用ください（漂白剤の使用方法に従い、漂白後はよく水洗いしてください）。

メリタジャパンお客様相談室

0570-550267

＊通話料はお客様負担となります。
［受付時間］9:00～17:30　※土·日·祝日·年末年始は除く

www.melitta.co.jp

® Registered trademark of a company of the Melitta Group

ステンレス製保温ポットの品質表示

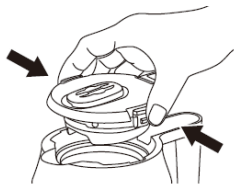
品　　名：メリタ オルフィプラス ステンレスポット
容　　量：700ml
保温効力：約78℃（抽出1時間後·満杯時）
材料の種類：本体 / ステンレス
フタ / ポリプロピレン
ハンドル / ポリプロピレン

ステンレス製保温ポットの取り扱い方法

この保温ポットは、メリタオルフィプラス専用のコーヒー保温ポットです。他の機種での使用やコーヒーの保温以外の目的にはご使用にならないでください。

フタの開閉

1.



フタの左右のつまみをはさみながら真上に持ち上げます。

2.



フタを閉める場合は、フタの左右のつまみをポット本体の切りかきの位置にあわせ、カチッとロックされるまで上から押します。

3.

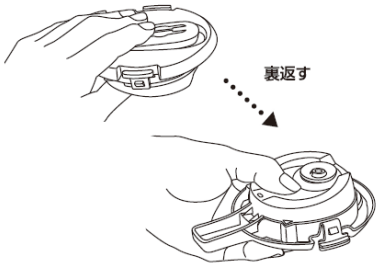


コーヒーをカップに注ぐときは、フタにあるレバーを押してから注いでください。

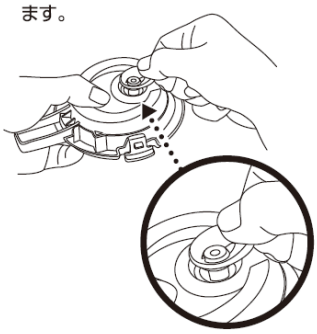
フタの分解・組み立て

分解のしかた

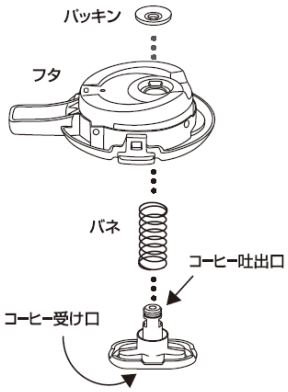
① フタのコーヒー受け口を押さえ、そのままフタを裏返します。



② コーヒー吐出口に装着されているパッキンを引っ張りながら取り外します。

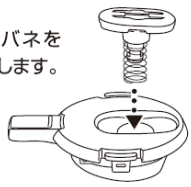


③ 4つの部品を確認してください。



組み立てかた

❶ コーヒー受け口にバネをセットし、フタに装着します。



❷ コーヒー受け口を押したままフタを裏返し、コーヒー吐出口の溝にパッキンを引っかけ、引っ張りながら取り付けます。＊上図②参照

お手入れ

水ですすぎ洗いしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水またはぬるま湯で薄め、柔らかいスポンジを使用して軽く洗ってください。その後、洗剤が残らないようにすすぎ洗いをしてください。

- フタはは分解して洗ってください。
- 保温ポットのステンレス部とプラスチック部の間に水が入ってしまった場合は、水切りの上に横に寝かせて置いてください。
- 保温ポットのフタの内部に水が残ることがありますが、その水がポット内に入ることはありません。レバーを下向きにして水を抜いた後、レバーを上向きにして置いておくと蒸発します。

⃠ 保温ポットは食器洗い乾燥機で洗わないでください。

⃠ シンナー、ベンジン、ベンゾール、除光液、ミガキ粉、たわしなどを使用すると変形・変色・変質したり、表面に傷が付いたり破損の原因になりますのでおやめください。